



静岡英和学院大学 ニュージーランド短期留学 ～2025年 春 グローバルな人材へ～



企画・手配
OKC株式会社



一般社団法人 海外研修協議会正会員
NPO法人 国際教育交流協議会 賛助会員
オーストラリアン・ビジネス・アワード（教育部門）受賞

OKCとは

- ① オーストラリア、ニュージーランド専門の日本で最初の留学代理店として設立致しました。
- ② 2024年で設立39周年を迎えました。
- ③ オーストラリア政府より教育産業に貢献したとして「オーストラリアン・ビジネス・アワード」を受賞した唯一の留学団体です。
- ④ オーストラリア、ニュージーランドの5都市に直営事務所を展開。
それぞれに日本人スタッフを配置しています。
- ⑤ オーストラリア、ニュージーランドの主要15大学の日本公式代理店です。

留学プログラムの特徴

1. 実用的な英語力の向上

総合英語力（書く、話す、読む、聞く）をバランスよく向上させ、海外での生活に必要な会話表現などについて学び、コミュニケーション能力の向上、使える英語の習得を目指します。また、オフィス英会話なども取り入れ、日本での就職にも有利なTOEICのレベルアップを図ります。

2. 一般家庭へのホームステイ

このプログラムでは原則としてOKCが紹介するニュージーランドの一般家庭に滞在して、ニュージーランドの生活を体験します。ニュージーランドは素朴な人たちばかりで、海外からの生徒の受け入れに対して理解があります。ホームステイでは、日本では得ることのできない多くの異文化体験が可能となります。家族の一員として常に英語を使う機会があるため、英会話力の向上が期待できます。

3. 現地日本人アドバイザーによるサポート

OKCでは、ニュージーランドの主要都市に現地直営事務所を有しており、連絡事務所として、研修プログラムが円滑に行われるようサポートしています。OKCの日本人アドバイザーは、現地到着時のオリエンテーションの実施、研修期間中のホームステイや学校生活についての相談、緊急時の対応などのサポートを致します。

4. TOEIC®のスコアアップのためのオンライン個別指導（オプション）

TOEIC®600・730・860点以上を目指します

出発前・帰国後に、OKCのTOEIC®講師がオンラインでスコアアップのための個別指導を行います。講師は全員TOEIC®960点以上保有者です。

研修先としての ニュージーランド



治安の良さ・安全・快適性

ニュージーランドは、世界的にも治安の良い国になります。例えば、警察官は日常ピストルは保持していません。これは、この国の治安レベルを物語っていると言えるでしょう。気候は年中温暖で過ごしやすく、時差もわずか3時間（サマータイム期間は4時間）ですので、到着後の行動がスムーズに行える利点もあります。

雄大な自然と温かさ

なんと言ってもこの国の最大の魅力は、その雄大な自然とそこに住む人間の温かさです。緑あふれる大自然の中でニュージーランドの家庭に飛び込んで現地生活が体験できるホームステイ等、集団生活やマナーを身に着けるのにも絶好の機会を与えてくれます。

医療衛生・清潔性

ニュージーランドはどの都市を訪れても、街並みが驚くほど清潔で、全国的な衛生レベルの高さを感じられます。万が一、研修中に急病になったとしても各地に最新医療設備が整っていますし、英語圏のための緊急の連絡も取りやすいということもあります。



研修地 オークランド

都市部と大自然の対照的な魅力を兼ね備えたオークランド

かつてニュージーランドの首都であった歴史を持つ都市です。人口は約150万人。ニュージーランドの人口のおよそ1/3が居住しています。人口の40%は海外出身者が占めるグローバル都市であり、世界最大のポリネシア人の居住人口を抱える都市です。

市内にはニュージーランドでの航空拠点であるオークランド国際空港とオセアニア地域有数の商業港湾であるオークランド港が所在し、商業地区は首都のウエリントンよりも発展しています。

海に面した地形から海上交通が栄え「City of Sails（シティ・オブ・セイルズ：帆の街）」の愛称で呼ばれています。ヨットやボートなど小型船舶の登録数は約14万隻で人口比では世界最大。オークランドに居住する3軒に1軒の割合で小型船舶を保有しています。

気候は海洋気候に属し、ニュージーランドの主要都市では最も温暖で年間の日照時間は2060時間を越えます。年間を通じて早朝、穏やかな海風が入り心地よい朝を楽しむ人々の姿が見られます。



プログラム日程表（予定）

研修地：ニュージーランド・オークランド

留学期間：2025年2月8日（土）～3月1日（土）

研修先（予定）：New Zealand Language Centres

	日にち	詳細
日本出発日	2025年 2月8日 (土)	夕方 成田空港発、空路、オークランドへ
現地到着	2月9日 (日)	朝、オークランド空港に到着 スタッフが、空港出迎え ホームステイ先に移動 ホームステイ開始
英語研修	2月10日 (月) ～ 2月28日 (金)	インターナショナル・クラスで他国の留学生と英語研修 ★英語学校から評価表と修了証がでます
現地出発 日本到着	3月1日 (土)	ホームステイとお別れ。専用車にて現地空港へ 出国審査後、空路、成田へ 夕方／翌朝、成田空港 到着

現地研修校（ニュージーランド政府認可校）



学校名	New Zealand Language Centres (Auckland) (ニュージーランド・ランゲージ・センターズ・オークランド校)
住所	Level 2, 104 Customs St W, Auckland, 1010
学校のタイプ	私立 語学学校
生徒数	約600名（1クラス12-15名）
ロケーション	オークランドのダウンタウン、ハーバーまで徒歩1分の場所に位置
特色	1984年設立。ニュージーランド政府認可校（NZQA）であり、STM Star Awardsの南半球語学学校部門でも3年連続優勝。先生は全員英語教育の資格保持者で、質の高い授業が行われている。一般英語からビジネス英語、子ども向け英語等、コース種類が充実している。放課後にはスポーツ、文化体験、観光など様々なアクティビティもあり、教室以外にも生の英語を学ぶチャンスも多く提供している。
コース例	一般英語、アカデミック・テスト対策コース（IELTS, TOEFL, TOEIC, ケンブリッジ検定）、子供英語プログラム（11-17歳）、英語講師養成コース
施設	生徒ラウンジ、無線LANインターネット（無料）、生徒用キッチンなど

ホームステイについて

ホームステイの主旨

このプログラムでは原則として、OKCが紹介するホームステイに滞在することになります。参加者は、ホームステイに関する申込書（アプリケーションフォーム）をご提出いただきます。これには参加者の住所、氏名、年齢、生年月日、健康状態、アレルギー・持病の有無、趣味等の個人データを記入し、ホームステイを手配する現地校に送ります。これらの申込書をもとにホームステイ先が手配されます。

ホストファミリーの選定基準

原則としてOKCが紹介するその周辺地域の一般家庭。

- ①ボランティアの精神を持ち、英語を母国語としない留学生の受け入れに対して理解がある。
 - ②通学できる範囲の家庭。（最大1時間以内。交通手段は公共機関のバス、電車、徒歩など。）
 - ③原則として、留学生に独立した部屋を提供出来る。
 - ④食事を提供出来る。（平日2食、週末・休日3食）
 - ⑤原則として日本人生徒1人1家庭滞在。（外国人留学生の同居があることもあります）
- ★すべてのホームステイファミリーには、無犯罪証明書の提出が義務付けられています。

ホームステイの意義

それぞれのホストファミリーには、何度も留学生を受入れた経験のある家庭や、初めて受け入れる家庭、何人もの子供がいる大家族や母親と子供だけの家庭もあります。

ホストファミリーは各家庭それぞれ独自の生活様式を持ち、留学生を善意で受け入れますので、各家庭の生活様式を理解し、尊重することが大切です。

この研修ではホテルステイでなく、ホームステイをすることにより、この研修の主旨の根底に「国際理解」というものがあります。ただ表面的に訪問・交流をすることではなく、

ニュージーランドの一般家庭に入り、現地生活を体験することで日本では得られないものを吸収することが目的です。

ニュージーランドは移民で成り立っている国であり、様々な人種の方々が同じ社会に共存して生活しています。それを自分自身の体験とすることで、多彩な人種の人々を分け隔てなく受け入れる心を育てるきっかけにもなります。



日本人現地アドバイザーについて

研修中

- 研修プログラム・カリキュラムが円滑に進行するよう、内容を把握・管理運営する。
- 到着時、参加者へのオリエンテーションを行い、英語研修・ホームステイなどの滞在中の注意事項や心構え・両替・乗り物の利用の仕方・電話のかけ方など、現地事情を説明する。

緊急時

- 緊急連絡先（自宅の電話番号や携帯電話の番号）を参加学生とホストファミリー双方に伝え、万が一の場合は最初に連絡が入るようにする。特に週末・夜間などに緊急事態が発生した場合、ホストファミリーや研修校と連絡を取り、協力して事態の収拾に努める。
- 緊急時には現地の病院・警察・領事館委必要に応じて、連絡を取り合う。

その他

- ホストファミリーとうまくいかない、トラブルがあった場合は学生とホストファミリーの間に入り、また研修校と連携を取り、双方の話を聞きながら、問題解決に対処する。
- 研修校と常にコンタクトを取り、日本側の趣旨と現地の事情を加味しながら、助言などの仲立ちをし、双方にとってなるべく理想的な方での研修内容、カリキュラムに軌道修正、研修・交流が無事に終了するように対応する。

TOEIC®オンライン個人指導 (オプション)

(OKCはTOEIC®の試験会場に認定されています)

担当講師紹介



原田 知哉

TOEIC®990点

青山学院大学卒
公立中学の英語教師として20年以上の
キャリアを持つ



梅野 攻良

TOEIC®990点

筑波大生物学類卒
筑波大学院環境科学研究科修了
東京都立大学法学部卒



高木 恒司

TOEIC®990点

ニュージーランドIPC大卒
大学・企業 (ソニーオリンパスなど)
TOEIC®主任講師として活躍



大島 泰雄

TOEIC®990点

神戸市外国語大学卒
英語講師として20年以上の
キャリアを持つ



汐見 正明

TOEIC®990点

東京大学卒、同大学院修了
大手民間企業退職後、大学・英語学校
や企業などで英語講師として活躍



荒井 信一

TOEIC®990点

中央大学法学
チュースマンハットン銀行等に勤務後、
TOEIC®専任講師として活躍



飯島 祐未

TOEIC®990点

上智大学文学部英文学科卒
数多くの国際会議や国際展示会での商
談通訳
現在英語講師として活躍



Elif Sercen
Nurcan

TOEIC®990点

トルコ・ボアズィチ大学卒業
(トルコの東大)
明治大学修士課程修了
英語講師の他、トルコ語講師としても
活躍



小林 直子

TOEIC®985点

東京女子大学短期大学部卒
民間企業に勤務後、ビジネススクール
など英語の講師として現在も活躍



宮田 典彦

TOEIC®980点

早稲田大学卒
The Japan Times Academy
TOEIC®講師認定資格取得



中沢 萬佐雄

TOEIC®980点

青山学院大学卒
日本・外資系大手航空会社に勤務経験
長年の経験を活かし英語講師として活
躍



海田 直容

TOEIC®980点

横浜国立大学卒
中学・高校にて英語講師として勤務。
英語の他にタイ語・タイ手話を習得



森竹 三奈子

TOEIC®990点

青山学院大学女子短期大学卒
英検講師としてオンラインや対面授業
などで活躍



大塚 伸彦

TOEIC®990点

東京大学文学部卒
キール大学大学院MBA取得
長年英語講師として活躍



岡本 元一

TOEIC®990点

東京大学農学部卒業
東京大学大学院修了
主にオンライン英語講師として活躍

概算費用

PRICE DETAIL PER STUDENT			
静岡英和学院大学			
2025年 ニュージーランド短期留学プログラム			
【概算見積、1名につき】			
			2024年10月7日
			OKC株式会社
			見積担当：高木 恒司
研修期間：2025年2月8日（土）～3月1日（土）			
OKC手配期間：2025年2月9日（日）現地着～3月1日（土）現地発			
研修都市：ニュージーランド・オークランド			
研修校：New Zealand Language Centres			
費用内訳：\$表示は、ニュージーランド・ドルを示します			
項目	1名あたり		
入学金			\$250
授業料（インターナショナル・クラス）			\$1,440
教材費			\$180
ホームステイ手続費用			\$330
ホームステイ費用 ※原則として1名1家庭（2週間+6日間；食事-平日：朝・夕2食、土日3食）			\$974
送迎費用			
到着日：オークランド空港⇒ホームステイ			\$460
帰国日：ホームステイ⇒オークランド空港			
OKCオークランド事務所サポート費用			\$500
NZドル合計（費用①）			\$4,134
	日本円換算 2024年10月参考レート NZ\$1 = ¥94.00	約	¥388,596
OKC留学プログラム管理費用（費用②）			¥55,000
留学プログラム費用合計（参加学生1名につき）		約	¥443,596
※請求は、最終人数および費用が決定した段階で、弊社社内レートにて日本円に換算し、請求させていただきます。			
別途必要な費用：			
※航空諸費用			
※海外旅行傷害保険費用（約17,000円～30,000円）			
※NZeTA申請費用（\$17～\$23）			
※観光税（\$100）			
取消に関する規定：			
取消日	OKC取消手続費用		
2024年11月30日（土）以降	費用②		
出発の45日前から31日前まで	費用②+費用①の20%		
出発の30日前から7日前まで	費用②+費用①の30%		
出発の6日前から出発当日まで	費用②+費用①の50%		
無連絡による日本出発後	費用②+費用①の100%		
※この他、研修校からの取消料が別途必要となります。			
※費用①の返金に関しましては、TTBレートが適用されます。			
			OKC Co., Ltd.
			K. Takagi for Director H. Nishimura

<お問い合わせ先>

OKC株式会社

担当：高木 恒司

Eメール：okc32@koryu.co.jp

TEL：03-3340-5300

FAX 03-3340-5327